

シンポジウム 新都市創造 3.11大震災からの復興

東日本大震災からの復興を
街づくりの視点から考える

東北大学 川内萩ホール
フォーシーズンズ・プログラム



東北大学総長
井上明久氏



宮城県知事
村井嘉浩氏



建築家
妹島和世氏



東北大学災害制御研究センター教授
今村文彦氏



森トラスト専務
伊達美和子氏



東北大学大学院工学研究科教授
小野田泰明氏

講演

東北大学総長 井上明久氏

「東日本大震災と東北大学の新たな挑戦」

パネル・ディスカッション

宮城県知事 村井嘉浩氏

建築家 妹島和世氏

東北大学災害制御研究センター教授 今村文彦氏

森トラスト専務 伊達美和子氏

コーディネーター

東北大学大学院工学研究科教授 小野田泰明氏

入場無料

【お申し込み方法】 聴講ご希望の方は、はがき、インターネットでお申込みください。

【はがき】

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数（2名まで）をご記入のうえ、下記までお送りください。
〒980-8668 TBC事業部
「フォーシーズンズ・プログラム シンポジウム」係

【インターネット】

TBC東北放送のホームページの応募フォームから応募
※申し込み多数の場合は抽選になります。
当選者の発表は、聴講券の発送をもってかえさせていただきます。
※応募された個人情報は、当選者の抽選ならびに聴講券の発送のみに使用します。

【募集人数】 1,000人 ※未就学児入場不可

【申込締切】 2012年1月18日（水）必着

主催／東北大学 河北新報社 TBC東北放送
協力／東北電力

2012 2.5 [日] 午後1時から
(午後12時30分開場)
東北大学百周年記念会館
川内萩ホール

日本の将来に大きな問題を突き付けた東日本大震災。居住空間から街づくり、地域産業の再生から雇用の創出まで、被災地では従来の価値観とは違った物差しを持って、復興を目指そうとしている。そして、何より欠かせない課題は、今後も起こり得る巨大地震・津波にどう向き合っていくのか。ハード、ソフト両面で、自然との調和も考えながら、そのモデルを被災地東北から世界に発信すべきだろう。本シンポジウムは、今回の震災を教訓に、災害に強く、活力のある街づくりの方向性を探るとともに、東北大学に2012年4月に設置される災害科学国際研究所の意味合いもひも解く。

プロフィール

PROFILE



東北大学総長 井上明久氏

兵庫県姫路市生まれ。東北大学院工学研究科博士課程修了。東北大金属材料研究所教授、同所長、同大副学長を経て2006年から東北大総長。日本学士院会員、国立大学協会副会長。専門は金属材料学、非平衡物質工学。64歳。



宮城県知事 村井嘉浩氏

大阪府豊中市出身。防衛大学校卒。1984年陸上自衛隊東北方面航空隊勤務。92年松下政経塾入塾。95年宮城県議選に初当選、連続3期。自民党宮城県連幹事長などを歴任。2005年10月の宮城県知事選で初当選し、現在2期目。51歳



建築家 妹島和世氏

茨城県生まれ。日本女子大大学院修了。1987年に妹島和世建築設計事務所設立。95年に西沢立衛氏と建築家ユニット「SANAA」設立。西沢氏とプリツカー賞ほか受賞。現在、パリ郊外のランスでルーブル・ランスなどが進行中。55歳。



東北大学災害制御研究センター教授 今村文彦氏

山梨県生まれ。東北大学院工学研究科博士課程修了。東北大工学部助手、同災害制御研究センター助教授を経て2000年同教授。東日本大震災後は、国の復興構想会議検討部会専門委員、各地の委員などを務める。専門は津波工学。50歳。



森トラスト専務 伊達美和子氏

東京出身。慶応義塾大学院政策・メディア研究科修了。長銀総合研究所勤務の後1998年森トラスト入社。取締役、常務を経て2008年より専務。現在、森観光トラスト社長、万平ホテル会長も務める。父は森トラスト社長の森章氏。40歳。



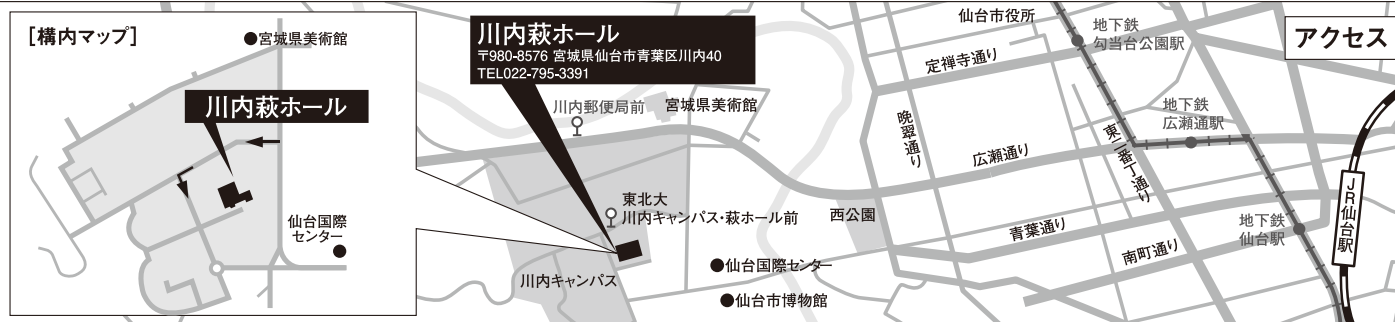
東北大学大学院工学研究科教授 小野田泰明氏

金沢市生まれ。東北大工学部卒。東北大学院助教授を経て2007年同教授。専門は建築計画学で、建築のソフトとハードを繋ぐ「建築計画者」として各地の先駆的施設を手掛ける。震災後は石巻市復興ビジョン懇談会などにかかわる。49歳。

本シンポジウムの問い合わせ先

河北新報社事業部
TBC事業部

TEL 022-211-1332 (平日9:30~17:30)
TEL 022-227-2715 (平日9:30~17:30)



【公共交通機関をご利用ください】

バスのご案内

・仙台駅前9番乗り場から「宮教大・青葉台行」または「青葉通経由動物公園循環」乗車、「東北大川内キャンパス・萩ホール前」で下車 徒歩3分
・仙台駅前16番乗り場から「広瀬通経由交通公園・川内(営)行」または「広瀬通経由交通公園循環」乗車、「川内郵便局前」で下車 徒歩7分